

### 1. 学習感想

味は、社会(歴史)が昔で社会を学習する理由は何かと  
思っていたけど、今日の話を聞いて、未来につなげるための、とても大  
切なことなんだ。と思ったから、これから、これまでバトンを  
ついでてくれた先祖の方々のために社会は大切な  
学習だ。何かと理屈に入れておこうと思った。

味は、自分が心安くして生活をおくれているのは、国づくり  
のバトンを先祖の方々がついでてくれたからなんだ。  
だから、感謝をしたり、これからこのバトンは未来の  
ためについでていかなくて行ならない。と思った。また

今、国づくりのバトンもおいてしまったら、これまでつない  
でてくれた方々の力がもたなくなる。と思うから  
自分がちゃんと責任をもち、次につなげていこうと思った。

○今自分が知って生活できるのは、国づくりのバトン  
や、命のバトンをつないでくれた。お月のおかげでも  
あるけど、国をまもってくれた天皇のおかげでも  
あると感じたから、感謝をすることはとても大切  
だと思った。

くいやすに1件事にも向き合うことに、自分も勇気  
づけられた。日本は、26年もの間、糸を  
てきたことにおどろいた。自分がいるのは、先祖の  
ためだったことなど、いろいろなことを理解し、  
自分が考えて、身につけることができた。

### 1. 学習感想

自分はつらかった出来事があったから死にたいと思っただけであつたけど、社会の歴史にいくと、自分は多くの人がうけつがれてきた人で、自分が勝手に死ぬとうけつがれてきた1つの命がなくなり次にバトンをわたすはずがわたせなくなりうけつぐことができなくなっていくことが分かりました。今まで、自分の命はたった1つしかないから大切にするなんて事も知らずにいて、気楽に死にたいと思っていたから今までより命の大切さについて知ることができたなと思います。鈴木 哲司さんの言っていた、「祖我一如」は、自分は子孫でもあるし、これから命をうけついでいく先祖でもあるという意味なので、これからは、どんなにつらいと思ってもすぐに死にたいと思わずに、祖我一如という言葉を考えて今の自分を見直していきたいなと思いました。

### 1. 学習感想

今まで何回か死のうめを述べてでもこわりからという理由でやめてきたけど今までのことを考えると命をかるくみすぎていて命は自分だけのものじゃなくて先祖がつないてくれたすごく大切な命なんだと気づきました。6年生の初めから今まで国の歴史について学んできたけど、歴史上の人物をすごいなぐらいにしか思っていなかったけど今、このわが国があって色々な人が生きているのは、昔の人が命のバトンをつないてくれたおかげで、国のため、これから生きていく人のために活やくしてくれたおかげで今があるんだなと思いました。自分は先祖がくれた命のバトンをつないでいきます。

### 1. 学習感想

今こうして安全に暮らしているのは昔の人々が「日本を作ろう」という思いで「けり上げ」といって、こつこつと、ときには戦って命を落したりしたけど、自らせうと自分の命は関係なしで日本のためにこつこつと昔の人々は本当にすごいと思った。日本人として昔の日本はどうか、たがや日本人がこつこつと今にあつていのかをちゃんと理解することが大切。

縄文時代からどんどん命をつないで、日本人、日本は「ためた」という場面もあった。みんなこつこつとつなげて日本をつくりあげられた。昔々今日本のためにこつこつとつなげていって日本人をほこりた。思い、それを未来に伝えていく。それが今僕がやれることは先祖から今バトンをつないでそれを未来にとつなげていく。それがないうようにつないでいく、それと今まで日本のためにこつこつとつなげていって「すごい」と伝えていく。

日本はすごい！！

### 1. 学習感想

今まで「自分の命」というのは自分だけのものだと思っていたけれど、今回のお話を聞いて私たちのものだけではないということに気がつかされました。ご先祖様かいたからこそ私たちがこうして生きているのだということ、しっかり覚えておいて、もし辛いことや悲しいことがあっても、たとしても自殺するのではなく、このことを(今日習ったこと)思い出したいなと思います。また「祖我一如」という言葉を大切にしたいなと思いました。歴史のゆり葉のときも天皇というそんないかにあり、それがこつこつと今も系流していることはすごいなと感じました。自殺するということはとてもおそろしいことだけれど、自殺している人がいるということを知って、そういう人が増えつづけないように私がいまできることをこれから考えていきたいです。

## 1. 学習感想

これまでの歴史についての学習を通して、簡単に死にたいと思っ、ちやいけななんだなと思いました。

私はたまに「自分が何で生きているんだろう」と思う日があったけど、6年生の社会の歴史で命のバトン、日本が平和とこる、自分が幸せに生きてられる理由を知りました。もし自分が自殺してしまえば、これまでつなげてきたバトンが終わってしまうと思うと、今までつなげてきた意味外なくなってしまうかもしれないと考えると、私は「死にたい」と思ったときは祖我一家を思いだしていきたくてです。

戦争で苦しめてきた人達や、日本を支えてくれる人に感謝の気持ちをこめてこれから生きていきたいと思いました。

## 1. 学習感想

私は、今まで一度も死んでしまいたいとは思ってこなかったけど、ここから命をつないでくれたご先祖様のためにも、今いる家族や友達、自分、未来のためにも、やはり自ら命をたつことは絶対にいいと改めて思った。命の重みが理解できていけば、ふざけてでも人に「死ぬ」なんていえない、そんないいと思える。戦争の学習をした時、人を殺すから悲しいから戦争はダメだと思っ、てたけど、もちろんそれもあるけど、一番自分が死んでこまでつないできた命のバトンや、国づくりのバトンを他の人にたたくてしまふことが、いいからダメなのではないかと考えた。今は命の重みを理解できていない人が多くなるから、ささいなことでもふざけていってでも「消えろ」とか言う人が多くなる。昔より命のバトンをつなぐ意識がうすれてきてしまっていると思う。だから自ら命をたとうと思う人がいるのではないかと考える。自分が死ぬことはいいけど、それは人間はいいじゃない、だから大切だから命のバトンをしっかりとつなぐべきだと考える。

## 1. 学習感想

日本という国は、世界で最も長く続いているということを知ったとまず思った  
けしか思わなかった。でも今日の学習で、それは今までの先祖が命のバ  
トン国づくりのバトンをつないでつなげてきたからなんだと分かった。  
自分がもし命のバトンを継いでしまったら、そこから命のバトン国づくりのバト  
ンをつないでいけなくなると思った。もし、日本国民全員が自分の命を  
たてたら、今までの先祖たちもつないでつなげてきたバトンの意味がな  
くなるので、まず自分にはつなぐことでも自分に自信をも  
て、責任をもちながらバトンをつないでいこうと思った。  
そして、今までのリーダーたちの決断が少しも違っていたら、今のよう  
な生活はないかもしれない。もしかしたら自分も生きていない、かもしれ  
ないと思った。自分が今、豊かな生活を送っていて、それをつないで  
いくのも自分のしるべきことだと理解した。だから、今までの先祖  
バトンをつないでつなげた先祖に感謝し、その思いを忘れない  
ようにして、生きていきたい。そして、自分の一回一回の決断を大切に、  
全員で頑張りたい。(他の人が困っていたら、どうしようと思ったら、  
助けたい。)

## 1. 学習感想

自分の感情だけで、命のバトンを継げなくなると、国づくりの  
バトンまで、わたせなる事を聞き、命としてとても大事な人だなど  
改めを感じた。

歴史の授業を受けてきて、国のリーダーとして考える時、今は、その後の  
歴史、出来事を知っているから、いろいろな感想が言えるけど、  
当時は、あくまじもこの選たくしたら、どうなるか、予想、できないから、  
国の物事を決める事は、反対運動やクレーターなど、様々な覚悟を  
決めないと、やっていけないなと思った。

私は、上杉謙信を尊敬する、なぜなら、ライバルが困っている時  
助けたから、私なら、勝利のためには助けないと思う、時間が長くなる  
と上杉謙信みたいな、助けられたい人になりたい。

## 1. 学習感想

私はこの社会の学習を通して、日本は美しい国だと思った。この日本の歴史には戦争がたくさんあって時にはとても豊かだった時代もありましたが、この日本の歴史があたからこの今、自分がいると感じました。また、歴史の各時代の中で、その当時の人の視点になって考えることで、よりの時代の大変さや歴史のオチガリについて深く知ることができ、歴史に興味をもって学習することができた。自分はこの歴史については、何のせんで、これからの一年間を通して、この歴史の大切さを知り、今の自分のバトンを大事に受けついで、命を大切にしていきたい。

## 1. 学習感想

私はどの歴史人物にも「他の人には護れない心」があると思います。いつ、どのような場面でも、たれかのために、国を変え、人々を動かそうと努力する姿は、いつも、どんな時代にも、そこにありました。だから私は自分を大切にしたい、ほかの人も大切にできるような人間になりたいです。どんな歴史人物にも困難に立ち向かわなくてはいけない事があつて、にげる選たくだつてできるはずだけれど、どんな時でも、どんな問題でも、どんな状況だとしても、その問題を解決するために、どうしたらいいのかわかん、真っ正面からぶつかつて、いつ、必ずとれだけ年月がかかろうとそれが解決できるように、次のバトンをつなげたい。おしめない努力をする。完璧じゃなくても、社会科で歴史を勉強して、そんなような人間になりたいと思いました。

## 1. 学習感想

縄文時代から、近現代の昭和まで、歴史の学習をしてきて、  
数々の決断が、この国をつくらせてきたんだなと思ってる。遣唐使や  
遣隋使、大化の改新や幕府など、歴史上の火山の人々が、国  
のこころを想って、国づくりのバトンを繋いできてくれたのかと思う  
と、ここまで長い歴史を背負っている日本はすごいんだなと改めて感じ  
た。自分、何が何故生きていけるのか、自分が何故生きていける  
のか、そのルーツをくわしく1年経った、長い歴史の学習を通して  
知ることからして、この2600年経っていても日本に生きてい  
て幸せだと思える日本人が少なくていい

## 1. 学習感想

歴史について学んできて、日本ってすごい、素晴らしい国だと思った。天皇がいたから、  
ここまで、令和まで、日本という国があると思ってる。戦争というとても激しい出来事が、  
あったけど、日本という国がなくならずに、今まであるのは、ほりだと思ってる。  
これから、もっと歴史を深め、3000、4000年まで、この日本という国が、あって  
ほしい。

縄文時代が、1万年ほどつづいたことをして、今の時代、1万年も、つづかない  
で、50年ほどで、しぼれてしまうから、若くはない、今あっても、戦争や、ウイルスで  
なくなると、自分は、戦国時代に、生れかつた、たいなせなら、たれが、いつか  
えろと、楽かもしない、たれが、一緒に、おこさる、たから。

## 1. 学習感想

私が一番印象にのこっているのが、戦後の話です。話をきいていると、戦急中より、戦後の  
方が、苦痛は、いたように、ききたし、中でも、アメリカに、心理的に、支配された、という話に、一番、おど  
ろいた。今まで、戦争は、武力だけで、戦うものだ、と思って、いたのに、国どうしの、戦いは、もっと、すごく  
複雑、だった、人、だ、ろう、な、と思、った。それと、昭和、天皇、の話、を、き、いて、な、ん、て、素晴らしい、君、主、な、人  
だ、ろう、と、思、った。天皇、も、人、なの、に、こ、んな、に、国、に、つ、く、せ、る、人、が、い、る、こ、と、に、お、ど、ろ、い、た。それ、に、こ、の  
人、が、い、な、ら、た、ら、今、の、自、分、は、い、い、な、り、か、ま、し、れ、な、い、から、自、分、の、家、族、せ、や、な、く、も、私、の、人、生、に、と  
って、関、わ、り、が、あ、る、人、が、い、る、人、だ、な、と、思、った。

## 1. 学習感想

今回の学習を通して、自分だけの命、自分だけの身体という考えがなかった。前まで言われてみれば、先祖は両親と、自分は別に下の人でいい。と最低な考え方をしていたけど、先祖にも、辛いときがあったのに、次へ次へと命をたくしてくれた。あんなに命を知らなかった。

また、今までの歴史の授業では「徳川家康」がすごいと思いき、同時に「このように生きたい」とも思っていた。理由は、わずか2年で将軍職を息子にゆずったからだ。自分たち4つに分かれた時に、自分がやりたいものになったのだから、死ぬまでやりたいと思っていたと思う。けど、家康は徳川家から代々将軍をうけていくことを示すために4つに分かれた。

このことから、時には、ゆずることと大平だと思っただ。自分の命は代々つづかされているものだから、他の人はどうでも……わけではなく、他の人をも代々つづかせる命だから、全世界民、どうでも……人はいないことを考えて、生活していきたいと思っただ。

## 1. 学習感想

天皇は、紀元前660年からずっと日本の中心であり、今の天皇にも昔の天皇や天皇の妻などの血が流れていて、2683年間一度も滅びることなく続いている日本はすばらしいと思いました。歴史の勉強をした縄文～昭和後期まで教科書に出てきた人物は少ないが、それぞれの時代で人々全員が何かをして、小さな命(全体でみる)が日本を支えてきたことが分かった。

歴史の中で一番国づくりについて学ぶことができたのは戦国時代で、ばらばらになり内戦状態になった日本を統一しようと命をかけて戦い、秀吉が統一、家康が幕府を開いた流れがあった。そこから戦争状態にあることがあるからこそ平和な時代が作ることができたことが分かった。

自分も今生きているからこそ国民の義務を果たして、小さな命で国を支えていきたいと思った。

また、第二次世界大戦を学び復興について学んだからこそ平和について考え、世界が公平で平和で幸福なものであるように歴史をさらに学んで、知識を増やしたいと思った。

そして、日本だけでなく、世界史についても国づくりをテーマにして考えていきたい。

## 1. 学習感想

昔の人達のことを見ていてすごいと思った。自分は今でもギリギリなのに、命をかけた戦いで、目に見えないものから人を助けるために努力したり、一つ一つの歴史ごとにそれぞれちがった人生があって国づくりのバトンを今日までつないでくれていたのも知らなかった。今回は有名な人しか出てこなかったけど他にも沢山の人の歩みがあったから、今がある。このことを日ごろは知らないけど頭の中に入れて自分もがんばりたい。

## 1. 学習感想

今年、歴史の学習をしてきて新しいことか色々知れてとても楽しくおもしろかったです。例えば戦争の話などでは憲法などの公民分野にも関係しているのかおもしろかったです。好きな時代は鎌倉時代でそのときに鎌倉散々に'行'たときが本当に楽しくお寺などを見て学びを深めることができました。また、歴史を学ぶ前は天皇、日本に対してなにも思うことがなかったけれど今は日本はとてもすごい歴史がありとても良い国だと思っています。天皇については最後の方にまた終戦のGHQのマッカーサーに自分の身はどうなるかと国民を守るようにお願いしているのか、人としてとてもカッコイイなと思いました。また今日、命のことと社会のことをつなげて学習しても深いことを考へて来からは命をありがたく思いながら生きようと思いました。私も徳川家のようにだいたいっないていきたいです。

## 1. 学習感想

わたしは、日本のはじまりから現在までを振り返って見て日本の天皇は国民思いのやさしい方だとわかりました。歴史人物は藤原氏のように自分のむすめを天皇のまへまに立てて権力をにぎるものもいましたが、天皇はGHQのダグラス・マッカーサーがきたときは自分の見がどうなるうとも日本国民をまもろうとする気持ちにわたしは、天皇は国民思いでやさしくして、つよい方だと思いました。わたしは徳川家康もすごいと思いました。戦国時代の武士たちは頭をなやませながら国民にひはられながらいきぬいてきました。それに家康は国民からも尊敬され日光東照ぐうにまつがれてすごいと思いました。

## 1. 学習感想

私はこの歴史単元で、前よりも、社会が好きになりました。3年生の時少しだけ歴史にふれたことがあるんですけど「人を好きじゃないな」と思っていたんですけど、六年生になってから、「あの人の人生おもしろいな」とか「あーこれ知っているやつだ」とか自分の好きな事や想像しながら勉強していくことで、どんどん覚えていったり、家で「〇〇が〇〇したから〇〇になったんだって」と授業で学習したことを家の人に伝えたりとそういうことでも、どんどん社会科が苦手ではなく得意になって…。たくさんの達人達の話、人生、そういうのがたくさん学べただけではなく、関連することができる、興味深いお話を聞けて良かったです。今後、六年社会科で学習したことを、中学生、高校生、大学生、将来にまでつなげていきたいです。